

# 区政 N o w ! (27年3月号)

## ～平成27年度予算特集号～

い  
ご  
さ  
ら  
に



この度、平成27年度予算案がまとまりました。この予算案は、「幸福実感都市あらかわ」の実現に向け、少子高齢化への対応や防災・減災対策の強化など、区民の皆さまの安全安心のさらなる向上をはじめ、地域の文化や経済の活性化などに限られた財源を重点的かつ効果的に配分したものです。

今後とも、国や都をも牽引する気概を持って取り組んでいくとともに、区民の皆さまに最も身近な自治体として皆様に頼られる存在となるよう、職員一丸となって区政運営にあたってまいりますので、御理解、御協力のほどよろしくお願いいたします。

平成27年度の一般会計予算案の総額は約913億円で、「幸福実感都市あらかわ」の実現に向けた「幸福増進予算～安全安心や未来への活力を高めるために～」と位置付けています。

先日発行の区報（3月1日号）において主要事業の一部を掲載しましたが、ご紹介しきれなかった事業を中心にご紹介いたします。

～・・～

### 子どもの未来のために

#### ● 自然体験事業の充実（452万円）

◇ これまで取り組んできた自然とのふれあいや、農山漁村体験などの自然体験事業を体系的に取りまとめ、さらに充実し、地域社会の担い手を育成するとともに、子どもの自己肯定感を高め、幼少期からの体力アップを図ります。



自然体験事業：ハイキングの様子

#### ● 安心子育て訪問（235万円）

◇ 育児不安を抱える在宅育児家庭に、支援スキルを身につけたボランティアが定期的に訪問し、寄り添いながら家事・育児支援を行い、育児不安の解消と潜在的な問題の把握・解決を図ります。

#### ● 幼稚園における多子世帯保護者負担軽減対象の拡大（2,030万円）

◇ これまでは、同一世帯に小学校3年生までの兄弟がいる場合に第3子以降の幼稚園保育料を無料としていましたが、兄弟の範囲を「18歳未満まで」に拡大し、保護者の皆さまの負担軽減を図ります。また、公立幼稚園だけでなく、私立幼稚園等も事業の対象とすることで、幼稚園選択の幅が広がります。

#### ● 私立幼稚園の整備（8,545万円）

◇ 区内の私立幼稚園需要に対応するため、町屋地域の区有地を幼稚園建設用地として活用し、新たな私立幼稚園を誘致します（平成29年4月開設予定）。区内に私立幼稚園が増えることにより、保護者の皆さまとお子さまの選択の幅が広がります。

主  
な  
事  
業

● にこにこすくーる・学童クラブの拡大及び放課後子ども総合プランの試行  
(10億8,747万円)

- ◇ 全児童の安全な放課後の居場所の確保や次代を担う人材育成、留守家庭児童の保護・育成を図るため、にこにこすくーる実施校の拡大(14校→17校)を図るとともに、学童クラブとにこにこすくーるを一体型で整備する「放課後子ども総合プラン」を試行することで、総合的な放課後児童事業を推進してまいります。



東日暮里学童クラブの様子

災害から守るために

● 新たな永久水利施設の整備と消火・送水ネットワーク体制の構築(1億4,455万円)

- ◇ 区では、首都直下地震等に伴う区内での火災の同時多発と上水道の断水による消火用水の不足に備え、隅田川の水や地下水など枯れることのない水源を活用した永久水利施設の整備を進めています。



消防団による充水作業の様子

- ◇ これまでに、あらかわ遊園・尾久の原公園・荒川公園に施設を整備してまいりましたが、平成27年度には、日暮里地域及び南千住地域に施設の整備を行うとともに、複数の防災区民組織と消防団の連携のもと送水訓練を実施するなど、震災時に継続的に消火活動が実施できる体制を整えてまいります。

● 防災アプリの導入(400万円)

- ◇ 近年、普及が著しいスマートフォン等で利用できる防災アプリを導入し、多くの区民の皆さまが常に最新の防災地図を携行することで、災害時の避難行動等の援助や防災情報の普及啓発を図ります。
- ◇ また、外国語(英語・ハングル・中国語)表示も可能となることで、外国人にも正確な防災情報を提供することができます。

● 防災運動会による地域の防災力の向上(113万円)

- ◇ 防災区民組織と中学生やPTAの皆さまが、楽しみながら防火防災の知識と防災資機材の使い方を学べる防災運動会を開催します。
- ◇ 水バケツリレーや担架搬送などをゲーム形式で行うことにより、参加者の防火防災意識向上と、地域の防火防災の担い手を育成し、地域コミュニティの充実と地域防災力の向上を図ります。



防災訓練でバケツリレーを行う様子